

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

九州ティ・エス株式会社は、「人材重視」「喜ばれる企業」という企業理念のもと、「環境保護を考慮した物造りの責任の達成」及び「地域社会への発展の寄与」を経営のよりどころとし、人と地球環境に優しい企業活動を展開することで「存在を期待される企業」を目指します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境負荷低減活動に於いてCO2排出量削減展開	2023年度を基準にCO2排出量 毎年1%削減(2026年度3%削減)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域社会への貢献活動強化展開	会社隣接道路ごみ拾い:1回/年 献血:2回/年 インターンシップ受け入れ:1回/年
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	従業員又、その家族が安定して生活できる基盤づくりと、 雇用の確保展開	社員解雇:0 新卒採用:3名以上

<パートナーシップ>

取引先企業、親会社と連携し、CO2排出量の削減及び資源の有効利用を推進していく。
企業内部においても、従業員及びその家族が安定して生活できる基盤づくりを図る。

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関するこれまでの重点的な取組み及び指標に係る進捗状況>

三側面 (分野に☑)	取組みの状況	前期の指標	実績
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	・環境負荷低減活動に於いてCO2排出量削減展開しています。 削減活動は実施したもののコロナ収束に伴う増産、係数増加に伴い目標未達となりました。	目標:2020年度比1%削減 3年間(△3%削減)	2020年度比 13%増 (コロナ収束に伴う増産、 係数増加に伴い目標未達)
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	・地域社会への貢献活動強化展開 目標の活動に加え、寄贈やインターンシップ受け入れなど目標を超えて活動を実施しました。	目標:会社隣接道路ごみ拾い 2回/年 献血 2回/年	2022~2023年度 ごみ拾い 6回 献血 6回 寄贈 3件 インターンシップ 6件
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	・従業員又、その家族が安定して生活できる基盤づくりと、雇用の確保展開 福利厚生の拡充、各休暇の取得推進により目標を達成しました。	目標:社員解雇「0」 新卒採用「3名以上」	2022~2024年度 社員解雇 0人 新卒採用 15名

・「取組みの状況」には、前回登録申請した際の重点的な取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。